2025年2月度 安全衛生委員会 衛生講話

<u>花粉症対策</u> 2025年度版 ~早めの対策がカギ~

産業医 西川菜摘

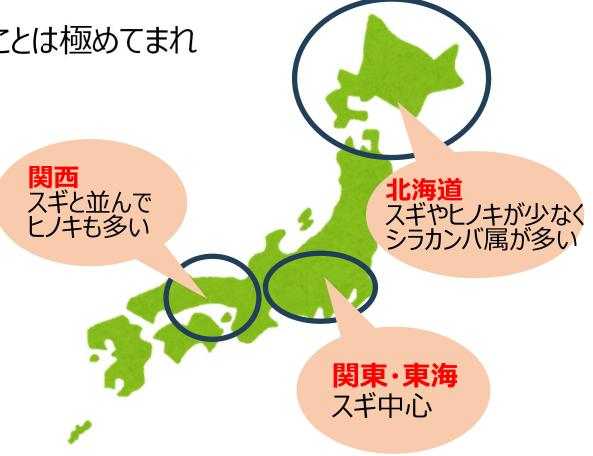
花粉症とは

目や鼻から入ってくる花粉が原因で起こるアレルギー反応

※1度発症すると、自然治癒することは極めてまれ

「花粉症発症」の原因

- 日本の森林の18%、国土の 12%をスギが占めているため 全国的にスギが多い
- 植林種類が地域によって異なり ヒノキやシラカンバ属も花粉症 の原因の1つとなる



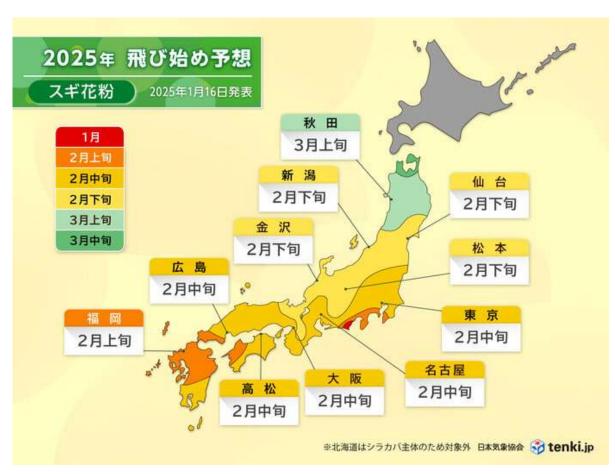
花粉の飛散情報(2025年)

今年の花粉飛散の特徴

- スギ花粉の飛散ピークは早い所で 2月下旬から ヒノキ花粉は3月中旬から4月上旬
- 飛散量は広い範囲で例年より多く 四国・近畿は2倍以上の所も

CHECK

花粉症対策は早めから!



日本気象協会「tenk.jp」より抜粋

花粉症の症状

目・鼻以外の症状

- · 頭痛 · 咽頭痛
- ・微熱・倦怠感(だるさ)
- ・皮膚症状(かゆみ、赤み)

鼻の症状

- 鼻水・鼻づまり
- ·くしゃみ

目の症状

・流涙 ・充血 ・かゆみ



- ・サラサラとした透明な鼻水
- ・高熱を伴わない
- ・症状が1週間以上続く
- ・晴天で悪化する

【花粉症の三大症状】水のような「鼻水」、繰り返し「くしゃみ」、「鼻づまり」

花粉症による身体・仕事への影響

症状による影響

- 鼻水
- 鼻詰まり
- 〈しゃみ
- ▶ 集中力の低下や不眠等

治療薬による影響

- 眠気
- のどの渇き
- 倦怠感(身体のだるさ)等
- ▶ 眠気などの副作用

花粉症により、仕事の効率低下(生産性の低下)につながる

花粉症による生産性の低下は1日当たり2,215億円の経済損失を招くという試算も

花粉症の治療 ~方法は大きく分けて2種類~

対処療法・・・症状の改善

飲み薬	花粉飛散の 2週間前からの内服が有効	
点眼薬	目の炎症(かゆみ等)を 改善する作用あり	
点鼻薬	鼻の炎症や鼻づまりを 改善する作用あり	
貼り薬	飲み込む力が弱い、 飲み忘れがある方が服用する	
レーザー治療	薬物療法でも症状が 抑えられない場合に考慮される	

根治療法・・・アレルギー自体を改善

皮下免疫	定期的に注射を実施するため、
治療法	医療機関に受診が必要
舌下免疫 治療法	自宅での投与が可能 全身性の副作用は皮下免疫療法 より少ない



- ◆ 長期的な治療(年単位※)が必要
- ◆ 花粉飛散時期を避けて治療開始する必要あり (※皮下は2年以上、舌下は3~4年が目安)









花粉症の季節の食事について

花粉の季節に食べたい食品	
レンコン	免疫機能粘膜を強化する成分を 多く含み、アレルギーに対して免疫力 アップが期待できる
納豆	ナットウキナーゼが抗アレルギーに 役立ち、ヒスタミンの発生を抑えて くれる効果あり
乳酸菌飲料	体調改善や免疫力の強化、 抗アレルギーに役立つと言われて いる
柑橘系の果物	ビタミンCはヒスタミンの放出を抑制 する働きがあり、アレルギー症状を 抑える効果がある
緑茶	抗酸化物質が多く、ヒスタミンを抑制 する効果がある

ヒスタミンが含まれる食品摂取を 控えましょう



花粉症症状を和らげるセルフケア

花粉症対策のセルフケアチェック

- □ 花粉飛散情報に注意する
- □ 花粉に飛散が多いときの外出を控える
- □ 花粉の飛散が多いときは窓や扉を閉めておく
- □ 外出時に眼鏡やマスクを使用する
- □ 帰宅時は衣服や髪をよく払ってから入室する
- □ 洗顔・うがいを行う
- □ 掃除を励行する
- □ 表面がけばけばとした毛織物のコートの使用を避ける

たばこも粘膜を傷つけるため 避けてください。 バランスの良い食事も心がけ ましょう!

